

寺報

龍正寺

日なた 187号

去る卯年
来る辰年

良くも

悪くも

師走

日延



<令和 5年 12月>

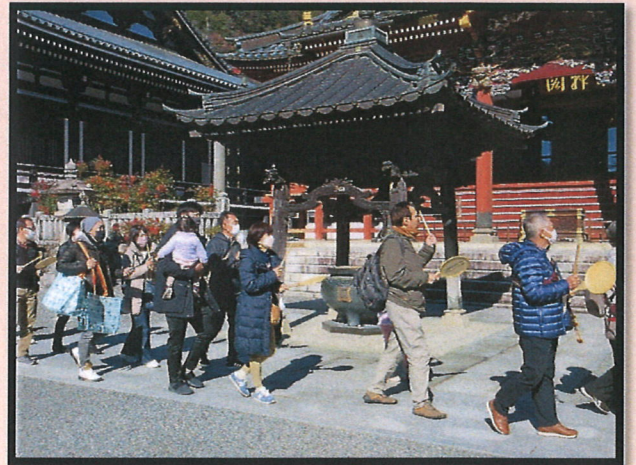
宝龍会
護持会

2023年（令和5年）身延山久遠寺団参

5年ぶりの団参で日蓮大上人のおひぎ元に報恩感謝しながら手を合わせる事ができました。大本堂前を太鼓たたきながら行脚して行きました。個々に御礼、祈願し団参



大本堂



菩提梯

287段の石段
南無妙法蓮華經の7文字になぞら
えて7区画に分かれています



三門

任職一言

お詫言申し上げます
前回の寺報のあなたの表紙11月186号でしたが
間違えて12月187号の表紙でした。誠に申し
訳ありませんでした。
(今月12月187号が正確です) 任職

令和5年節足を迎え 卯年も後わずかになり、寒く
なりました。お身体に充分気を付けて下さい。

この1年間色々な出来事がありました。何とか今
月まで過ごす事が出来ました。仏僧三宝のおかげ
さまです。残りわずかですが精進していきたいと思
います。

コロナがあけ5年ぶりに龍正寺 身延山久遠寺(総
本山)団参を11月19日(日)に行う事が出来、大勢
の檀信徒様の御参加がいただきました事感謝
いたします。

日蓮大聖人お言葉に「何かあれば」身延のお山日蓮の
膝元へ参るべしのお教への如く因参をいたし、
天候も快晴ですばらしい日帰因参をいたしました。
師走は何かと忙しい月です。1年間の総まとめ
良い事も、悪い事も一度リセットしてみても、
自分自身を振り返って良い所、悪い所を見直して
見て下さい。良い辰年を迎えて下さい。

1年間寺報日存た、ホームページを講読して
いただきまして誠にありがとうございました
また忙しい中投稿に協力して下さいた方皆様に
お礼の申し上げます。来年も講読下さいます
ことよろしくお願ひ申し上げます

合掌

南無妙法蓮華経

「あ
悪しき縁切り」

先日... 毎月の18日礼祭の後に、私が1年前に
あなたに投稿した記事の話しとなりました..
題名は有馬記念と新墓地の内容であり、私の拙い
文章を詳しく記憶して戴き感謝と共に少し思っ
た事があったのを付記する事にしました..

六年前に両親の新墓地を新たに建立をせし
ご縁のあった祖父母代々先祖の永代供養を終えた時に
佐口上人よりこの言葉を告げられました...

「あなたにせよ必要のない人間は仏様が全て縁を
切るでしょう。たとえ親兄弟でも」..と。

それ その言葉通りに進んで行き...

それは妻の妹夫婦から絶縁を告げられ...

そして妻の両親からも私の悪態を言われ絶縁され
また妻の兄とも口論の末に縁が切れることになった。
言わば妻の親類とは全ての人か縁が切れた..

それ私も驚いたことに新墓地建立に協力してくれた私の
実弟とも口論の末に半年後に縁を切る事に音信不通
となった...

そのことを佐口上人に告げたところ

「最後はあなたの妻が切られるだろう」と教示された。

その後、長女の結婚式があり、無事に式も終わり
今後のことについて妻と夫婦会議の何度も行われ、
妻だけは今でも縁が残っています。。

私は「御仏様が子供達の為に間接的に必要なのかな」
そう思っていました。。

しかし、あれから六年が経ち、今では妻の存在が私に
優しい心を持たせ、思いやる心を持たせられました。
仏様が妻を私に残した意味が、少しずつ理解できました。
おれだけ夫婦ケンカが絶えず泥沼の妙好家の中で
仏様の妙法の不思議な力を戴き徐々に明るさと
喜びに変幻を繰り返しました。

お釈迦様は蓮の花とその土壌の泥沼の因果を
法華経と人間社会に例えられた方が。。

私は小さなひとつの家族の中にも同じように思っています。
泥沼と先の見えない家族内や未来でもお題目を唱え
続けて行くことで綺麗な蓮の花を咲かせることにすると
思っています。。

皆様に龍正寺にこそ新年もまた良一年に祈ります。

師走

ことしも師走ともなりましたね...

1年の早いこと...早いこととご挨拶を致す

12月ともなりました！

2024年隆盛と幸福の象徴...と

される干支龍の辰年、金・銀に

輝く記念貨幣 幸せと活気に

満ちた年を予感されます...うん十万円

新衛の広告に大きく目立ちました。

金・銀を目の当りに致して幸せ感を

味わえる幸せもきっとあふでしょう金・銀

に触れてみた、見てみたのひとりで笑いました

ことしも仏さまに守られてのぶじの一年で

ございました なんとも有りがたく感謝の

思いでございます。ぶじの自々に元気で
幸せ感と活気に満ちたの日々を
護を賜わっておりますことが金銀よりも

尊く思っております。82才のわたくしには活気
はとませんが、心はダイヤモンドエメラルドの
輝きが光っているのではと笑いながら思っ
てみます。不安な時代の中で良きこと
を思い、良き言葉を声に出して発してゆくと
「快」の気持になれたことを学びました

今日もかぞくがみんなぶじでよかった…よかった。
ありがたかった。うれしいなあー幸せだった…
たのしかった…何より何よりと…よろこびの
気持を表わすことにより自然に明るさも
増えゆくそうです。怒り心も心配ると
いっしょに起ります。まあいいから横に置いて

みましよう... 我が命自分であり自分で
ないわたし 尊い自分の神に感謝を
おもうことを学びました...

この年代 82才までも生かしていただき
ます今でございませう 有りかたく勿体
なくと存じます... 老いはわたくしにいろん
なことを教えてくれています この老いの
中で若さあふれていた頃とはちがう何かを
感じます。少しの思ひ方見方を変えれば幸せ
感も見つけられるように思ひてみます。

いろんなるがあふれ「うきつらき 心にそわぬ
ことを良きに悟りて
よるこびを得よ」

「己が身をおもうが
如く いつやらぬ
誠を尽くせ
ことよるすに」

この学びをわたくしは
いつまでも止めて
おります。

ことしもみなさまのやさしい慈悲のおこ
ばに甘えさせて頂きます中の 有りがたい
参拝でございました 誠にありがとう
ございました

仏さまより平穏ぶじの日々をお守り
頂きました 日々が何より何よりこの
上なくのよるこびの感謝の合掌が
ございます どうぞ明年もよろしく
お願い申します... ありがとう
ございます

南無妙法蓮華經

合掌

孫は変化の人

先月娘と孫達と買い物に行、た時の事です。

「今日はね、100点とったから何かごほうびがほしいな！」
と言う孫に「いいよ。好きな物を選んでおいで。」と言いな
ながら、店内を走らない様に、買い物中のお客さんに
迷惑をかけない様にと心配でした。はじめは自分
の買い物より孫達に目が向いていたはずでした。

すると目の前にいる孫に「ばあばこっちに来てくれる？」
と言われ、何かほしい物が決まったのかと寄ると笑顔で
「来てくれてありがとう。ばあばの後ろの人が通れなかつた
んだよ。大きな声で言うと悪いから...。」と言うのです。
あ〜っ。孫を見ていた私が、いつの間にか買い物に夢中
になり通行の妨げになっていた事も気づかひがったのです。
ほんと悪かひ事か...。

孫はそのような私の姿を見て、私にも通る人にも気を使っ
た言動をしたのです。孫に教えられたと思います。

「人」は年齢ではないと思います。

大人でも「人」としてどうかと思う方もおられますし、子供

でも大人対応の出来るお子さんもいます。

我が心に自問自答しながら御題目を唱えてい
ますと、「己の魂を磨く」の言葉がうかびました。

残りの人生をどのように生きていくか！改めて考
える事の出来た出来事でした。

小学二年生の孫が変化の人となり、導いてくれた事
に感謝しています。

龍正寺さんで孫と一緒に御題目を唱えさせて頂
き、日々の出来事が喜びであり、俵せであると感じて
います。これから美しい心が持てる様に魂を磨く
御題目を唱えたいと思います。

< 12月行事予定 >

12月3日(日)	9:00~	大掃除 役員会
13日(水)	10:00~	宗祖日蓮大聖人報恩会 釋尊成道会
18日(月)	10:00~	鬼子母尊神) 祈禱会 七面大明神
31日(日)	23:45~	年越読誦会

< 12月住職の予定 >

寺院 = 子法務

< 12月の予定 >

12月6日(水)	各々の時間で	清掃準備
?	↓	↓
12日(火)		
14日(木)	↓	
?	↓	
17日(日)		
19日(火)	↓	
?		
27日(月)		
28日(火)	9:00~	飾り付け